

昭和 52 年度

# 公共用水域水質測定結果

神奈川県・横浜市・川崎市

横須賀市・藤沢市・相模原市

# 河川汚濁状況図

(BOD年間平均値)

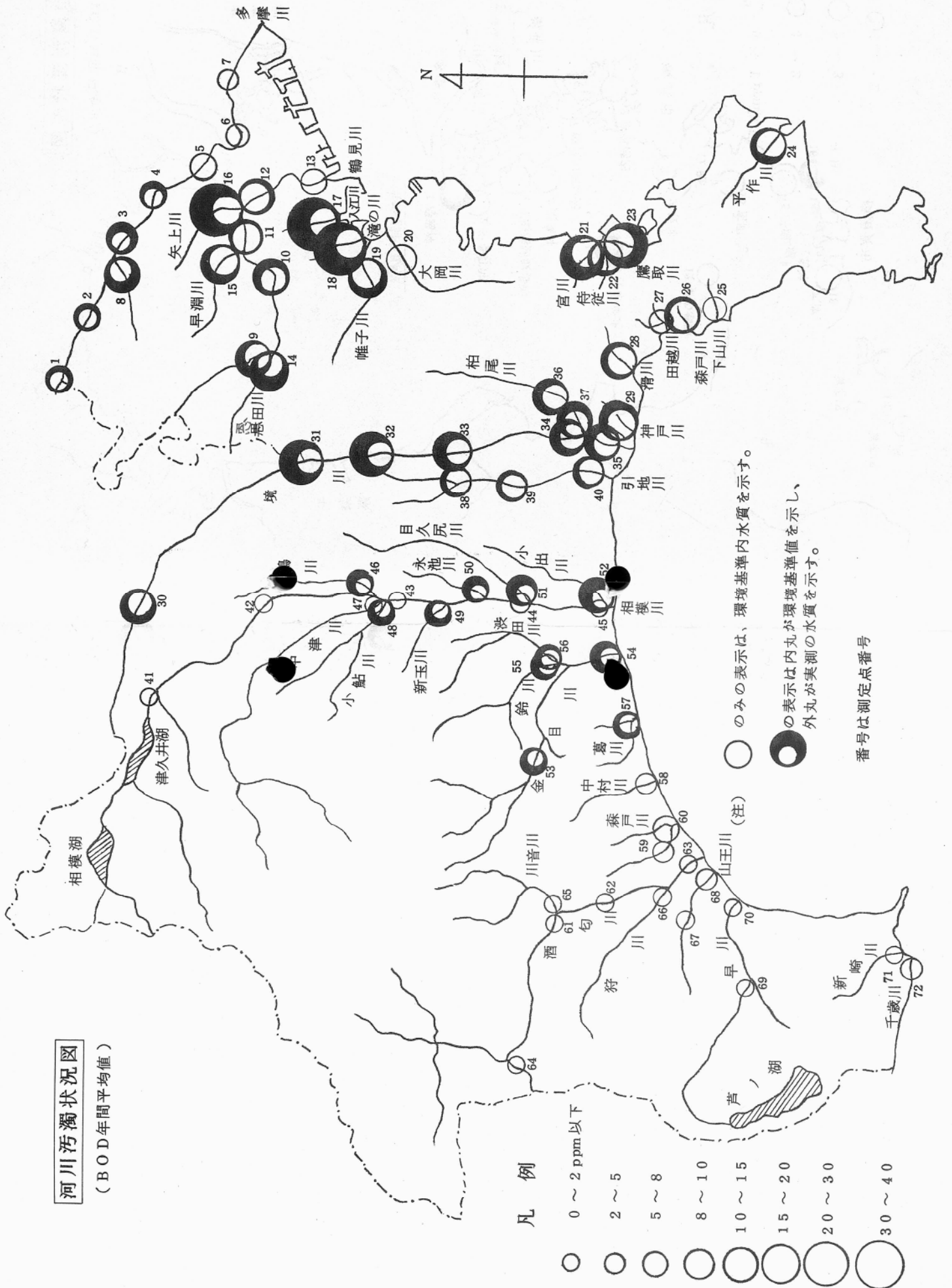
## 凡例

- 0 ~ 2 ppm 以下
- 2 ~ 5
- 5 ~ 8
- 8 ~ 10
- 10 ~ 15
- 15 ~ 20
- 20 ~ 30
- 30 ~ 40

○ のみの表示は、環境基準内水質を示す。

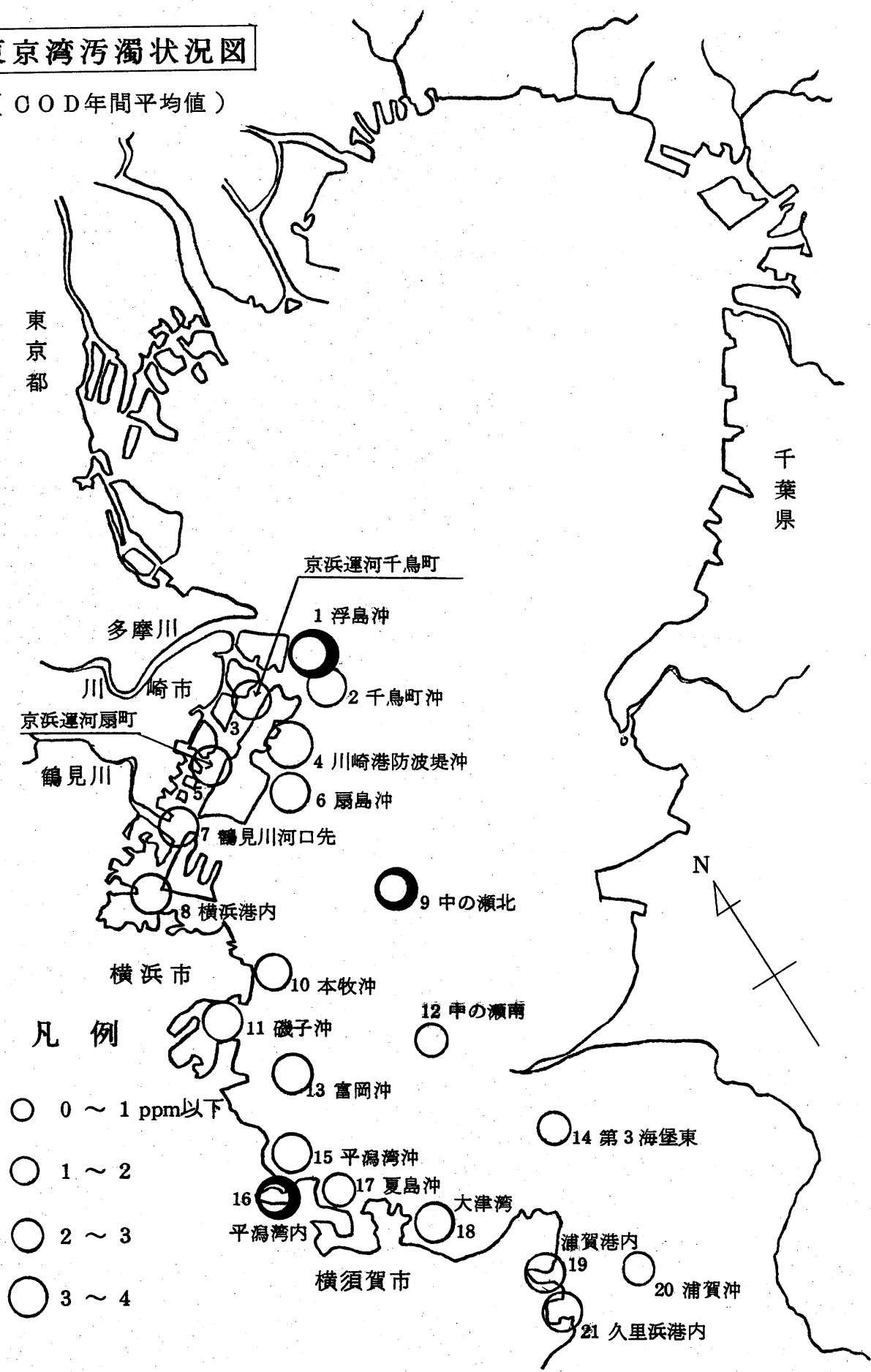
○ の表示は内丸が環境基準値を示し、  
外丸が実測の水質を示す。

番号は測定点番号



# 東京湾汚濁状況図

(COD年間平均値)



## 凡例

- 0 ~ 1 ppm以下
- 1 ~ 2
- 2 ~ 3
- 3 ~ 4

京浜運河千鳥町

多摩川

川崎市  
京浜運河扇町

鶴見川

横浜市

横須賀市

千葉県

1 浮島沖

2 千鳥町沖

4 川崎港防波堤沖

6 扇島沖

7 鶴見川河口先

8 横浜港内

9 中の瀬北

10 本牧沖

12 申の瀬南

11 磯子沖

13 富岡沖

15 平潟湾沖

17 夏島沖

16 平潟湾内

大津湾

18

14 第3海堡東

浦賀港内

19

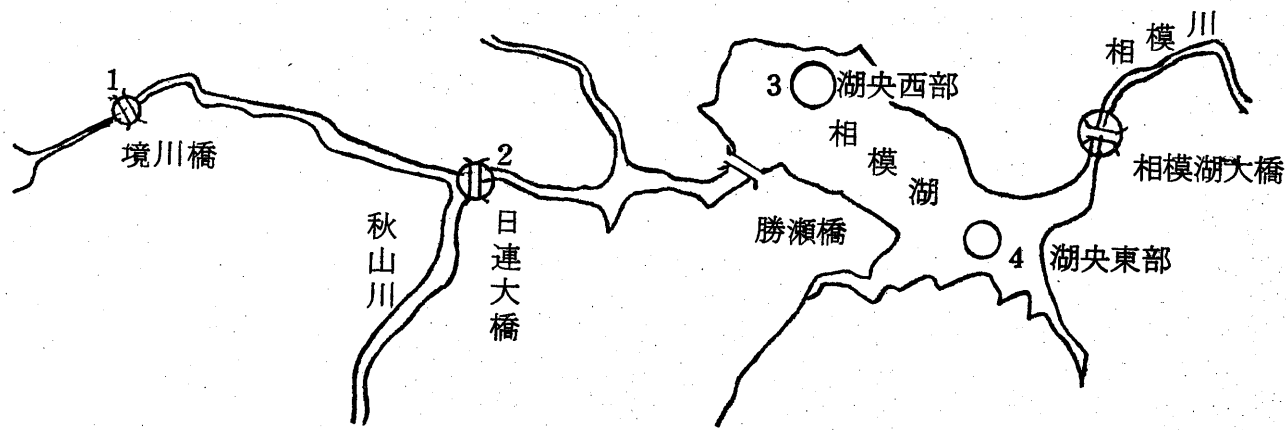
20 浦賀沖

21 久里浜港内

N

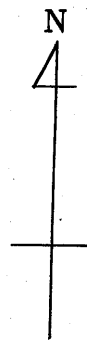
### 相模湖汚濁状況図

(BOD年間平均値)



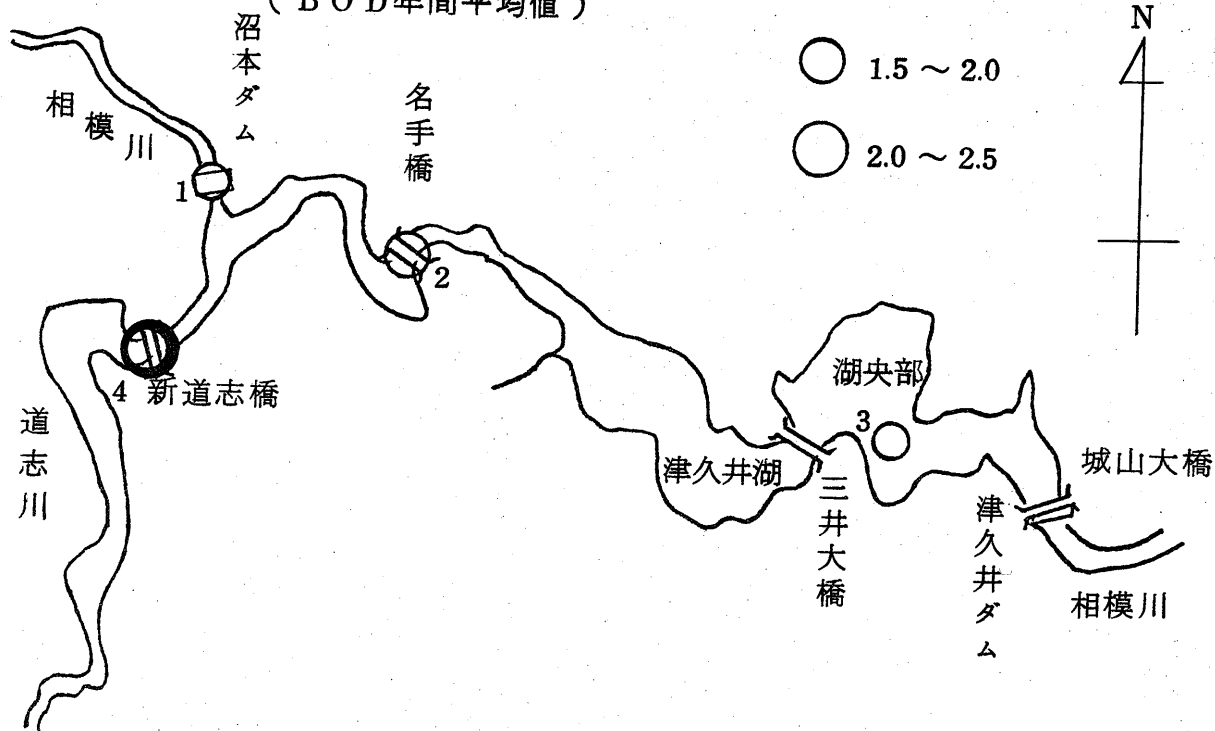
### 凡例

- 0 ~ 1.0 ppm以下
- 1.0 ~ 1.5
- 1.5 ~ 2.0
- 2.0 ~ 2.5



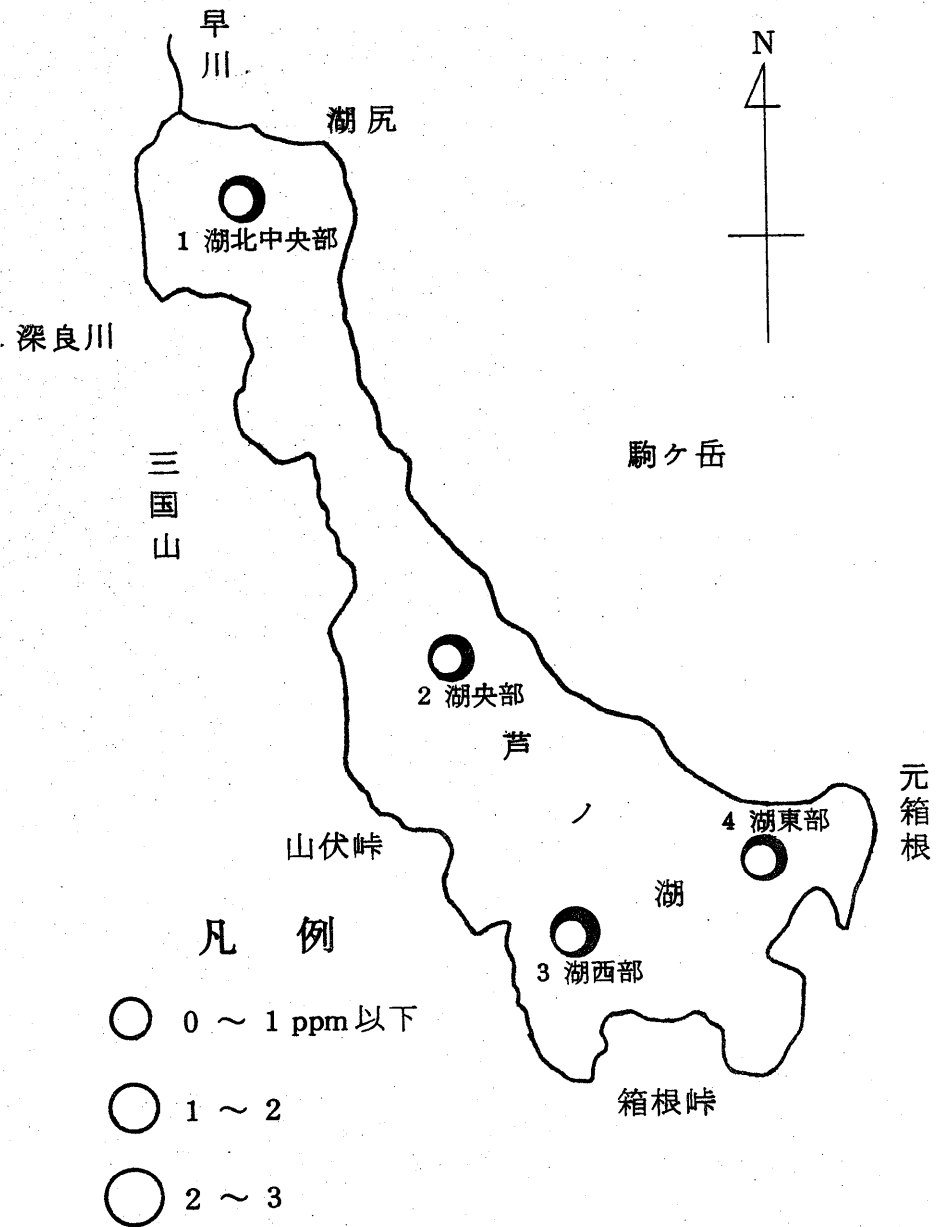
### 津久井湖汚濁状況図

(BOD年間平均値)



# 芦ノ湖汚濁状況図

(C.O.D年間平均値)



# 目 次

1. 測定対象水域 .....	1
2. 測定期間 .....	1
3. 分析方法及び項目 .....	1
4. 県内公共用水域の概況 .....	1
(1) 河 川 .....	1
(2) 東 京 湾 .....	2
(3) 湖 沼 等 .....	2
5. 測定結果の概要 .....	3
(1) 河 川 .....	3
ア 生活環境項目 .....	3
イ 健康項目 .....	3
(2) 海域(東京湾) .....	3
ア 生活環境項目 .....	3
イ 健康項目 .....	3
(3) 相模湖・津久井湖 .....	4
ア 生活環境項目 .....	4
イ 健康項目 .....	4
(4) 芦ノ湖 .....	4
ア 生活環境項目 .....	4
イ 健康項目 .....	4
6. 測定結果の考察 .....	5
(1) 河 川 .....	5
ア 多摩川 .....	5
イ 鶴見川 .....	5

ウ	横浜市内群小河川	6
エ	横須賀市内河川	6
オ	湘南群小河川	6
カ	境川	6
キ	相模川	7
ク	県西群小河川	7
ケ	酒匂川	7
(2)	海域(東京湾)	7
(3)	相模湖・津久井湖	8
(4)	芦ノ湖	8
図 1	多摩川の縦断変化図	9
図 2	鶴見川の縦断変化図	10
図 3	境川の縦断変化図	11
図 4	相模川の縦断変化図	12
図 5	酒匂川の縦断変化図	13
図 6	相模湖・津久井湖・芦ノ湖の主要地点における水質経年変化	14
図 7	東京湾主要地点における水質経年変化	15
表 1	各測定点におけるBOD(COD)平均値経年変化	16
表 2	各測定点におけるBOD(COD)75%値経年変化	21
表 3	生活環境項目類型別総括表	26
表 4	生活環境項目の環境基準を超えた割合	28
表 5	健康項目の環境基準を超えた割合	30
表 6	BOD(COD)の環境基準達成状況表	34

公共用水域水質測定結果表 ..... 27

参 考 資 料

1. 環境基準（環境庁告示第59号昭和46年12月28日抜粋） ..... 143

2. 県内公共用水域が該当する水質汚濁に係る環境基準の水域類型 ..... 151

3. 測定点及び調査機関 ..... 153

4. 河川測定点図 ..... 158

5. 海域（東京湾）測定点図 ..... 160

6. 相模湖測定点図 ..... 161

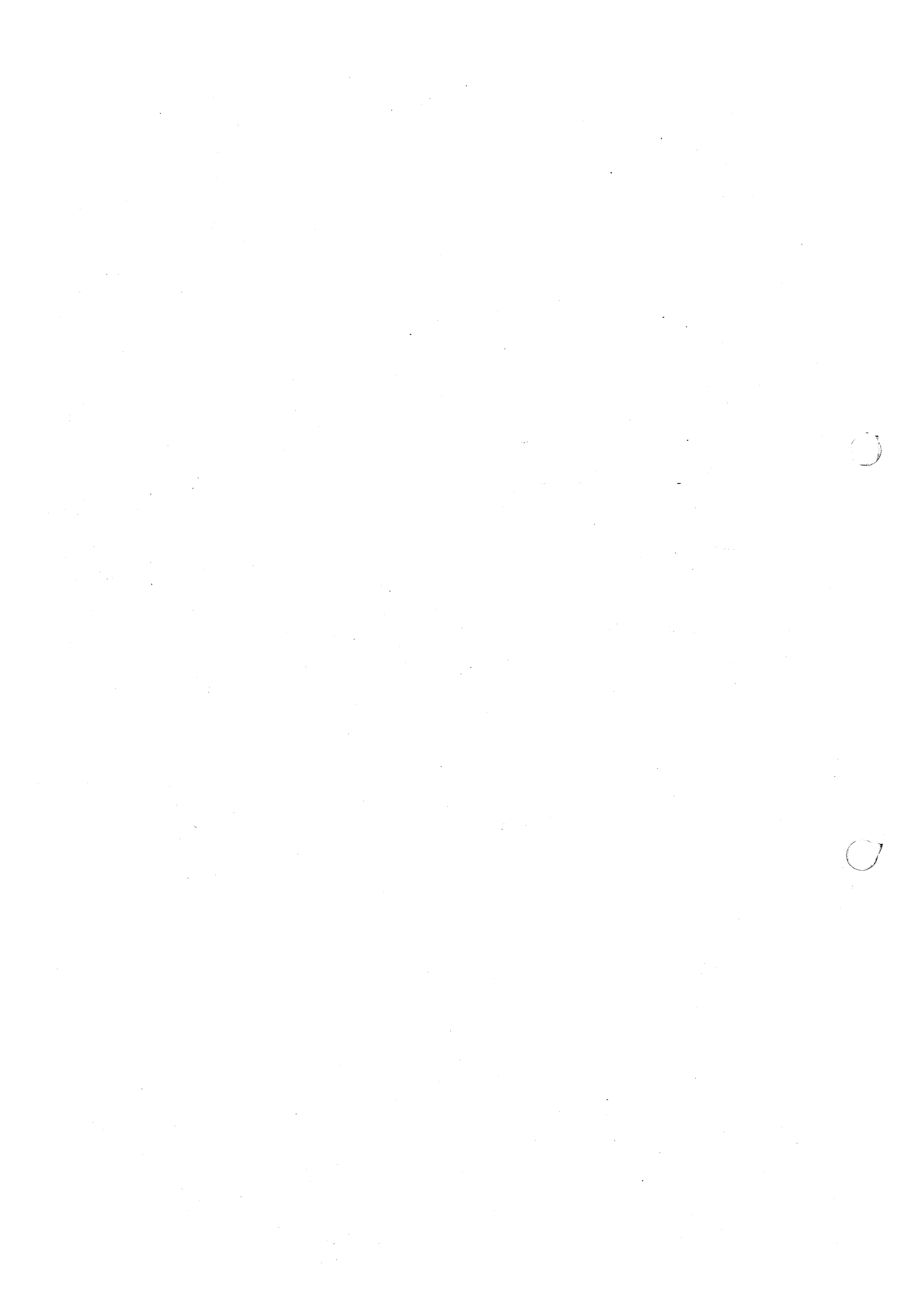
7. 津久井湖測定点図 ..... 161

8. 芦ノ湖測定点図 ..... 162

9. 県内河川の概況 ..... 163

10. 県内湖沼の概況 ..... 165





神奈川県は、水質汚濁防止法第16条に基づいて昭和52年度の測定計画を作成し、建設省、横浜市、川崎市、横須賀市、藤沢市及び相模原市と共同で、公共用水域の水質測定を実施した。その結果は次のとおりである。

#### 1. 測定対象水域

測定対象水域は、31水域、106地点である。

内 訳	河 川	7 2
	東 京 湾	2 1
	相模湖・津久井湖	9
	芦 ノ 湖	4

#### 2. 測定期間及び頻度

昭和52年4月から昭和53年3月まで、原則として河川は、毎月、1日6時間間隔で4回測定し、東京湾、相模湖及び芦ノ湖は、毎月、1日1回3層とした。

#### 3. 分析方法及び項目

分析方法は、環境基準に定められた方法及び排水基準に定められた方法によった。

分析項目は、原則として毎月、環境基準の生活環境項目（河川、湖沼及び海域それぞれ5項目）、健康項目（河川及び海域それぞれ6項目）及び環境基準外の項目（河川15項目、湖沼9項目及び海域7項目）について分析した。

なお、8月及び2月には全項目（河川32項目、湖沼32項目及び海域29項目）について分析した。

#### 4. 県内公共用水域の概況

##### (1) 河 川

本県の河川は、一級河川として東京都との境を流れ東京湾にそそぐ多摩川、東京都町田市多摩丘陵に発し、横浜市を流れ、東京湾にそそぐ鶴見川

及び山梨県富士山麓に源を発し、県中央部を南下し、相模湾に流入する相模川の3河川がある。また二級河川は、県西部の足柄平野を流れる酒匂川、多摩丘陵北端に端を発し、東京都との県境を流れ県中央部を南下し、相模湾に流入する境川その他20の小河川がある。

本県は、首都に隣接し、交通が便利であることなどもあって、早くから京浜工業地帯などの工場群をかかえ、更に近年では県内奥深くまで開発が進み自然環境の改変が著しく、こうした社会的経済的事情は、当然のことながら河川環境にも大きな影響を与えている。すなわち、工場排水による汚濁に加えて、家庭下水等が汚濁源として大きな比重を占めるようになったため、一般的に本県の河川は、清流の面影をとどめるものは少なくなり、ほとんどがいわゆる都市河川化し、相模川、酒匂川でもその影響は無視しえない状況になってきている。特に都市近郊の小河川では、源泉部の丘陵地帯まで開発が進み、住宅が密集してきたため、河川の維持流量が減少し、水質悪化をきたしている。

## (2) 東京湾

東京湾は、房総半島と三浦半島に囲まれ浦賀水道で太平洋につながる、湾口の狭い、いわゆる閉鎖性海域であり、また臨海部は重化学工業を中心とする大工業地帯として発達しており、流域は、東京、神奈川、千葉の首都圏として、活発な経済活動が営なまれているとともに集積した人口を抱えている。このため富栄養化等による赤潮が発生しており水質の悪化をきたしている。

## (3) 湖沼等

湖沼としては、天然湖として芦ノ湖、人造湖として、相模湖、津久井湖の2湖がある。3湖沼とも現在のところ、きわ立った問題は生じていないが、汚濁は進行しており、楽観は許されない。特に相模湖、津久井湖は県民の水がめとしての機能を有していることから、その水質保全には、細心

の注意が払われている。

## 5. 測定結果の概要

### (1) 河川

#### ア 生活環境項目

生活環境項目は、72地点、延15,428検体について測定した。このうち環境基準が定められているものは延14,804検体で、環境基準に適合しないものは延2,941検体であり、不適合率は19.9%（前年度21.0）であった。

項目別の環境基準不適合率は、pH 1.0%（0.9%）、DO 10.9%（10.7%）、BOD 50.7%（53.7%）、SS 2.6%（4.6%）及び大腸菌群数 85.9%（84.8%）であった。

#### イ 健康項目

健康項目は、72地点、延10,547検体について測定した。この結果、鉛が2水域3地点延4検体、ヒ素が1地点2検体が環境基準を超えて検出された。

なお、他の健康項目は、すべての検体が環境基準に適合していた。

### (2) 海域（東京湾）

#### ア 生活環境項目

生活環境項目は、21地点、延1,254検体について測定した。このうち、環境基準が定められているものは、延968検体で、環境基準に適合しないものは延126検体であり、不適合率は13.0%（6.2%）であった。項目別の環境基準の不適合率は、pH 18.7%（9.5%）、COD 17.9%（6.7%）、DO 6.4%（5.6%）、大腸菌群数 4.2%（10.4%）及びn-ヘキサン抽出物質（油分等）9.6%（0.0%）であった。

#### イ 健康項目

健康項目は、21地点、延1,629検体について測定した。この結果、総水銀が2地点、2検体環境基準を超えて検出されたが、49年12月23日付環境庁水質保全局長通達環水管第182号による環境基準の評価方法に照らしてみても環境基準を超えると評価される地点はなかった。

なお、他の健康項目は、すべての検体が環境基準に適合していた。

### (3) 相模湖・津久井湖

#### ア 生活環境項目

生活環境項目は、9地点、延540検体について測定した。この結果、環境基準に適合しない検体は延87検体で、環境基準不適合率は、16.1%（19.3%）であった。

項目別の環境基準不適合率は、pH 6.5%（6.4%）、BOD 20.4%（33.3%）、SS 1.9%（2.8%）、DO 2.8%（4.7%）及び大腸菌群数 49.1%（49.1%）であった。

#### イ 健康項目

健康項目は、9地点、延162検体について測定した。この結果すべての検体が環境基準に適合していた。

### (4) 芦ノ湖

#### ア 生活環境項目

生活環境項目は、4地点、延240検体について測定した。この結果環境基準に適合しない検体は延113検体で、環境基準不適合率は47.1%（39.6%）であった。

項目別の環境基準不適合率は、COD 85.4%（89.6%）、SS 75.0%（16.7%）、DO 37.5%（22.9%）及び大腸菌群数 37.5%（68.8%）であった。なおpHはすべての検体が環境基準に適合していた。

#### イ 健康項目

健康項目は、4地点、延72検体について測定した。この結果すべての検体が環境基準に適合していた。

## 6. 測定結果の考察

### (1) 河川

52年度の測定結果を前年度と比較すると、生活環境項目では、環境基準不適合率が前年度21.0%であったものが19.9%とわずかに減少した。項目別にみても大腸菌群数を除き、pH、DO、BOD、SSのいずれも前年度より減少しており、また経年的にみてもこのような傾向がうかがわれることなどから、総体的に県下の河川は除々に水質が回復しつつあるものと思われる。

しかしながら各項目別の環境基準不適合率のばらつきは大きく、pH、DO、SS等はほぼ満足する状態にあるのに反し、BOD、大腸菌群数はいまだに検体の過半数以上が環境基準を超えている。これらは大半が生活系排水に起因するものと考えられる。

河川の水質を示す代表的指標であるBODを用い水域別に傾向をみるとつぎのとおりである。

#### ア 多摩川

多摩川の各測定点の52年度BOD年間平均値は、3.8～8.4ppmとほぼ前年並であった。上流から下流の水質縦断変化についても前年度と同様な傾向を示し、上流端の多摩河原橋で7.1ppmであったものが、二子橋では8.4ppmとピークになる。これは、二子橋上流で流入する野川、平瀬川の影響が大きいものと思われる。調布取水堰から下流は、潮汐の影響を受け河口に近づくほど向上している。

#### イ 鶴見川

鶴見川本川の各測定点におけるBOD年間平均値は、5.8～13ppmであり、潮汐の影響を強く受ける臨港鶴見川橋を除いて、各測定点で10

ppm 以上で環境基準を超えている。特に流入支川である矢上川の水質は悪く BOD の年間平均値は 44 ppm であった。本川の水質の上流から下流の縦断変化をみると上流端の千代橋で 13 ppm となっており上流からすでに相当汚濁されている。

これらは、鶴見川流域の源泉である上流の丘陵地帯まで著しく開発が進んでいることに起因するものと思われる。

#### ウ 横浜市内群小河川

横浜市内には入江川、滝の川、帷子川、大岡川等の群小河川があるが、いずれの河川も BOD 年間平均値が 10 ppm 以上であり、特に人口密集地を流れる入江川、滝の川はおのおの 60、56 ppm となっている。

しかしながら大岡川は 10 ppm で、昭和 47 年の平均値が 35 ppm であったことから考えるとかなり水質が改善されたものと思われる。

#### エ 横須賀市内河川

横須賀市内の鷹取川、平作川は、BOD 年間平均値がそれぞれ 24、14 ppm となっているが、経年的にみると鷹取川が横ばいの状態であるのに比べ、平作川は、良化の傾向がうかがえる。

#### オ 湘南群小河川

下山川、田越川、引地川は 10 ppm 以下であるが、森戸川（葉山）、滑川、神戸川は 10 ppm 以上となっている。経年的にみても各河川ともほぼ横ばいで大きな変化はない。

#### カ 境川

境川の各測定点の BOD 年間平均値は、11～24 ppm となっており、ほぼ前年並であった。上流から下流の水質経年変化についても前年度と同様な傾向を示し、上流端の境橋で 12 ppm であったものが大和市内の鶴間橋では 24 ppm とピークになる。鶴間橋より下流は再び水質が回復し、大道橋で 12 ppm、河口の藤沢市境川橋地点では 11 ppm

となっている。これは、鶴間橋地点では、上流の都市排水が流入するため、鶴間橋より下流では比較的流入汚濁源の少ない水田地帯を流下するため自浄作用等により水質が回復するものと思われる。

#### キ 相 模 川

相模川は、本川の各測定点で環境基準を満足しており、良好な水質が保たれている。しかしながら流入支川である鳩川、新玉川、目久尻川、小出川等の水質はあまり良好であるとはいえない。本川の水質を前年と対比すると各測定点ともわずかによくなっているが、これは、上流の相模湖、津久井湖の水質が良くなっていることと考え合せると、上流のダムの水質がダム下流の水質に大きな影響を与えているものと思われる。

#### ク 県西群小河川

県西群小河川は、金目川、葛川を除き、各河川ともBOD年間平均値で1.7～7.6 ppmと比較的良好な水質が保たれており、経年的にみても横ばいかやや良化の傾向にある。

#### ケ 酒 匂 川

酒匂川はいつれの測定点でも環境基準を満足しており水質もよくなっている。

一方健康項目では、鉛が多摩川河口部で1検体、境川下流で1検体、境川の支川である柏尾川で2検体検出され、ヒ素が早川中流部で2検体検出された。それぞれの原因を究明するため、追跡調査を行ったが、原因は不明であった。

なお、その他の健康項目は、すべての検体が環境基準内であった。

#### (2) 海 域 (東京湾)

海域の生活環境項目の環境基準不適合率は、前年度6.2%であったものが、52年度は13.0%と大巾に増加した。しかしながら一昨年(昭和50



年度)と比較すると、生活環境項目の環境基準不適合率は、21.9%でありこのことから前年度が外洋水等の影響もあり、良好な状態にあったものと考えられる。

項目別に前年度と比較すると、pH、COD等の環境基準不適合率が高くなっており、これらが全体の不適合率をおし上げている。

### (3) 相模湖・津久井湖

相模湖及び津久井湖の生活環境基準不適合率は、相模湖が17.0%(19.7%)、津久井湖が15.0%(18.8%)といずれも減少している。これは前年度と比較してBODの環境基準の不適合率が大巾に低下したものである。地点別のBOD年間平均値も前年度と比較していづれの地点でも0.2~2.4ppm低くなっている。しかしながら窒素、リンの調査結果からみるとおり相模湖・津久井湖は富栄養化したダム湖であり、気象条件等により水質変動が大きいので必ずしも水質が今後とも継続して良化するとは考えられない。

### (4) 芦ノ湖

芦ノ湖の生活環境基準不適合率は、47.1%(39.6%)であり、前年と比べると高くなった。また、各測定点のCOD年間平均値は1.4~1.6ppmでほぼ前年度並であった。

# 図 表



図 1 多摩川における過去6ヶ年間のBOD縦断変化図（年間平均値）

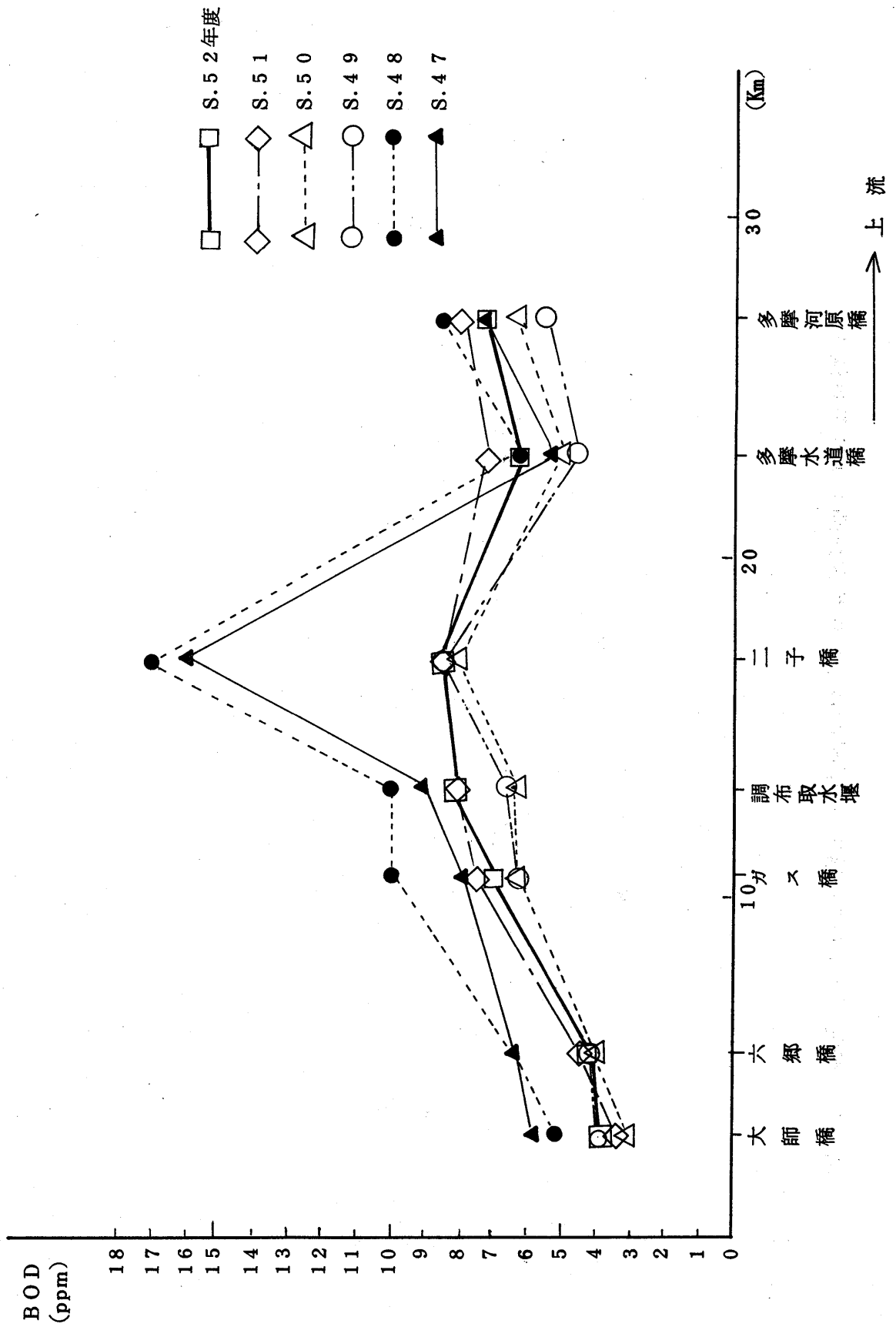


図 2 鶴見川における過去 6 ケ年間の BOD 縦断変化図 (年間平均値)

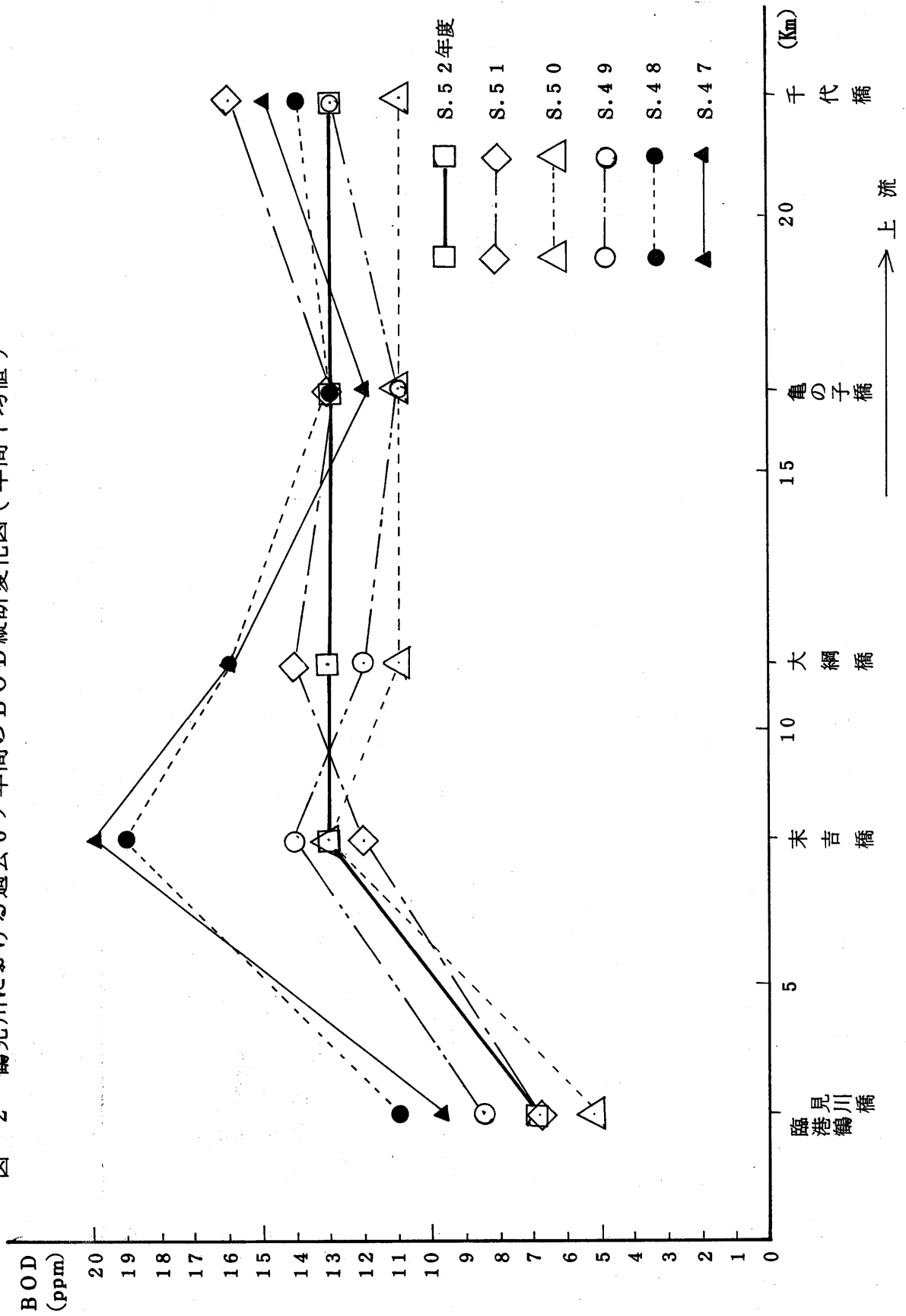


図 3 境川における過去6ヶ年間のBOD縦断変化図(年間平均値)

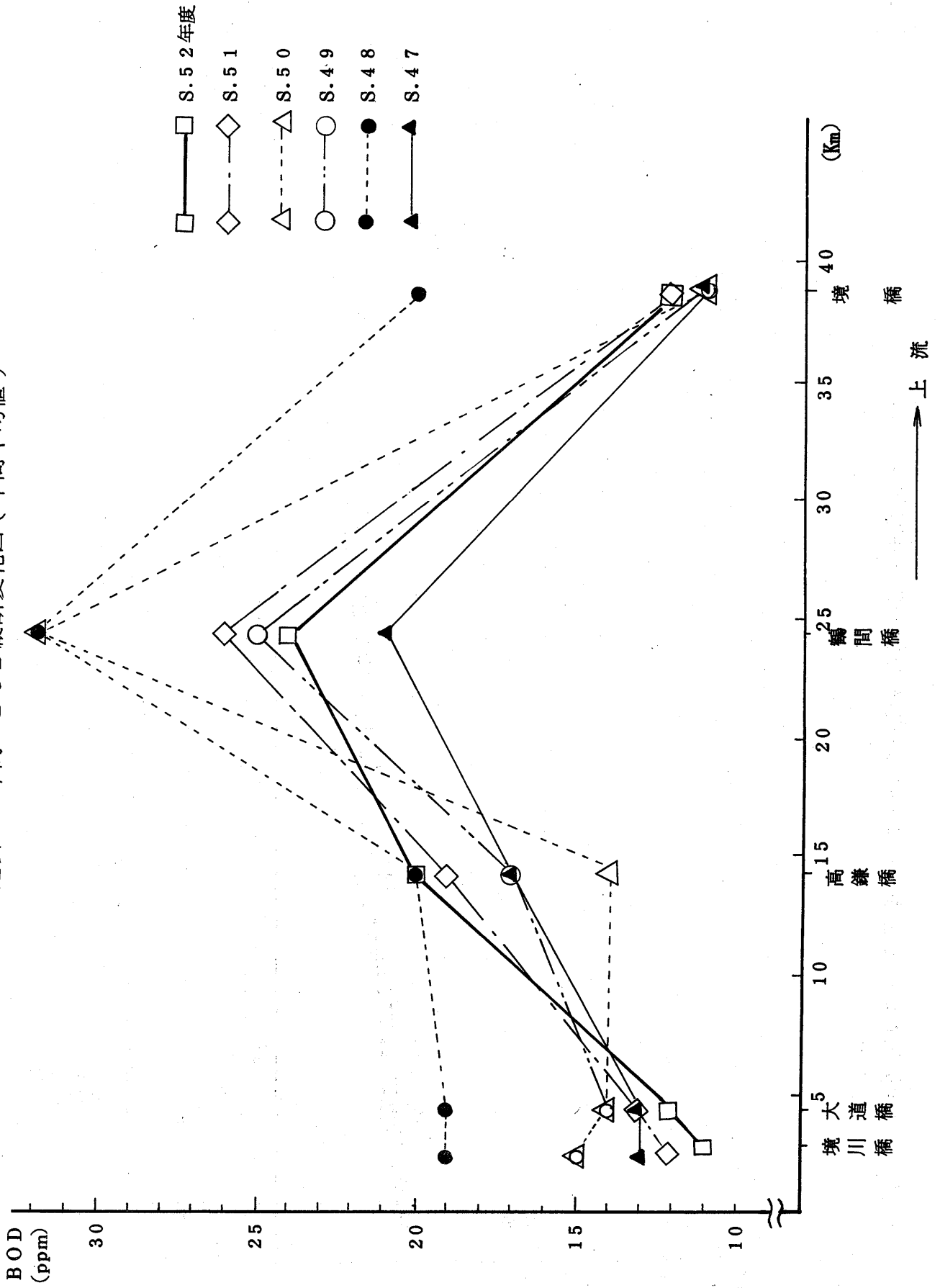


図 4 相模川における過去 6 ケ年間の BOD 縦断変化図 (年間平均値)

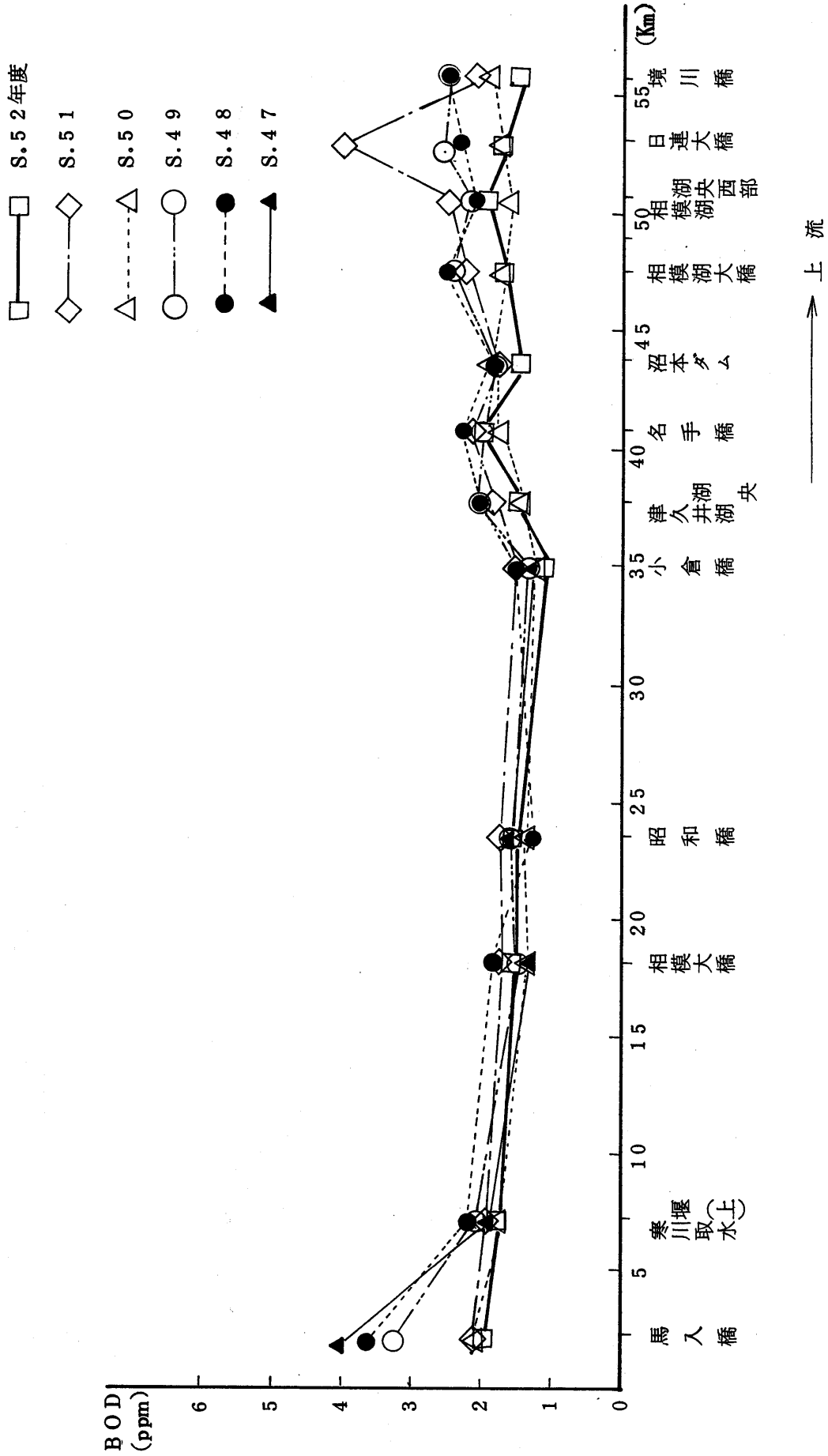


図 5 酒匂川における過去 6 ケ年間の BOD 縦断変化図 (年間平均値)

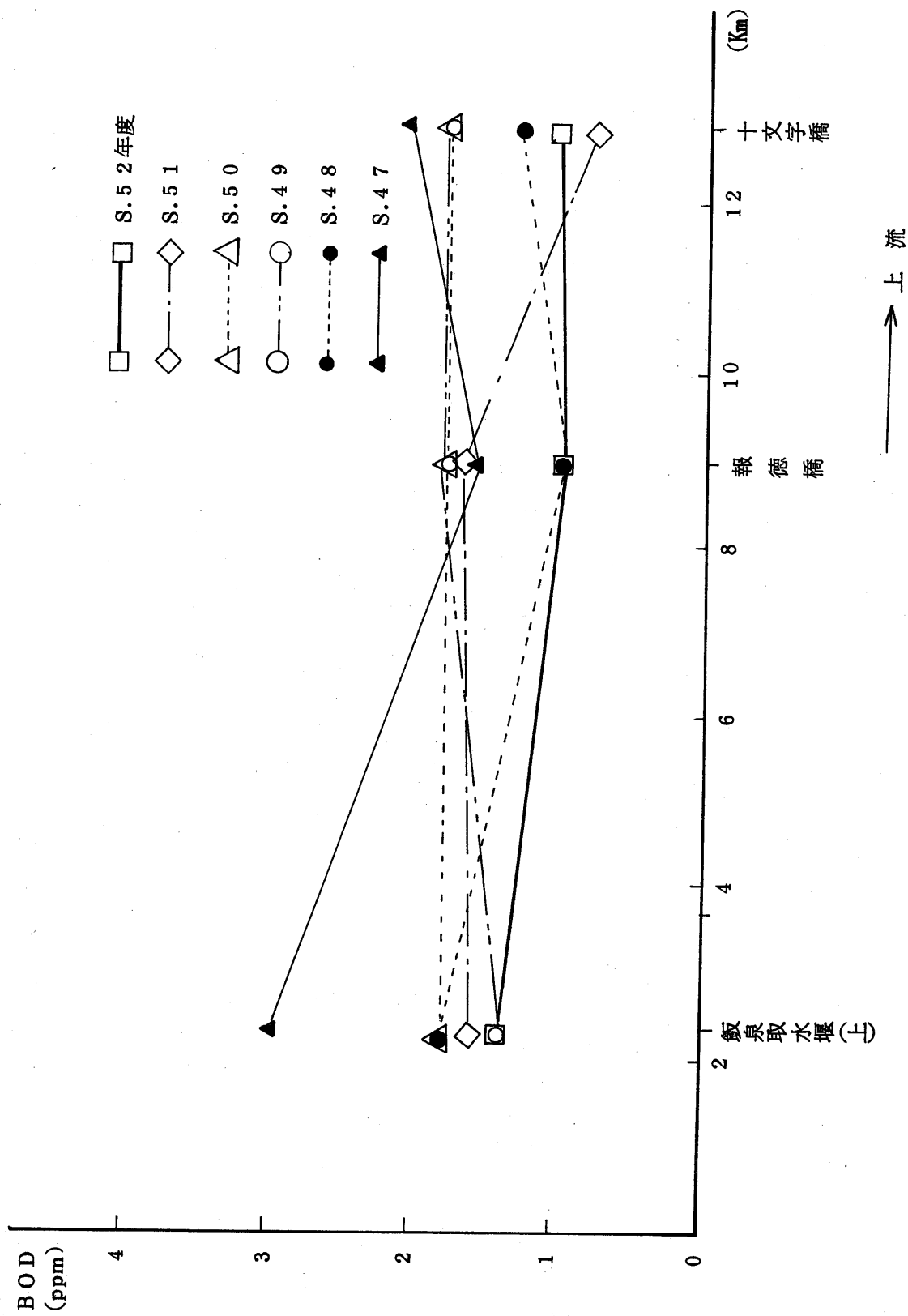




図 6 相模湖、津久井湖、芦ノ湖の主要地点における水質経年変化

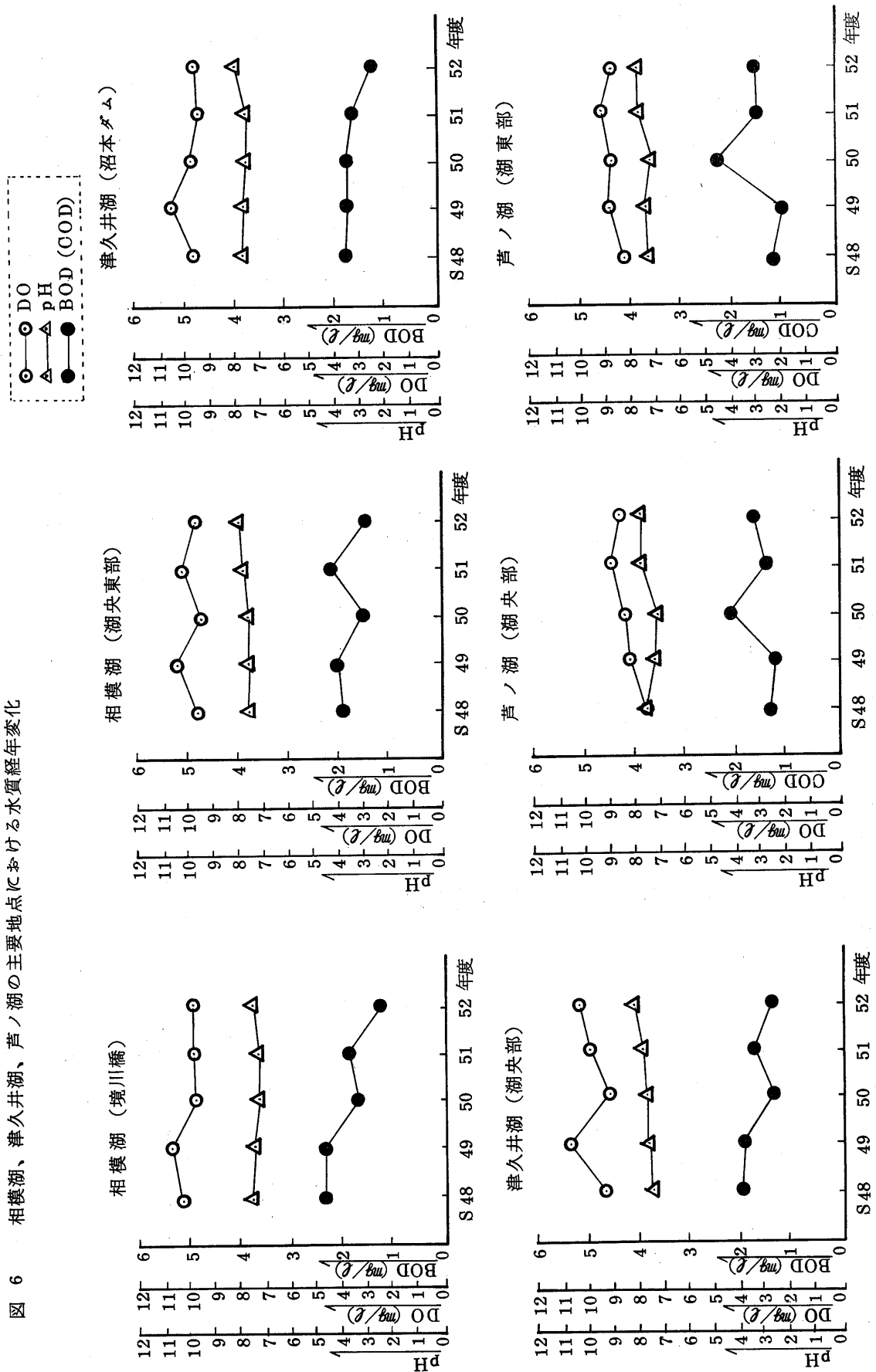


図 7 東京湾主要地点における水質経年変化 (年間平均値)

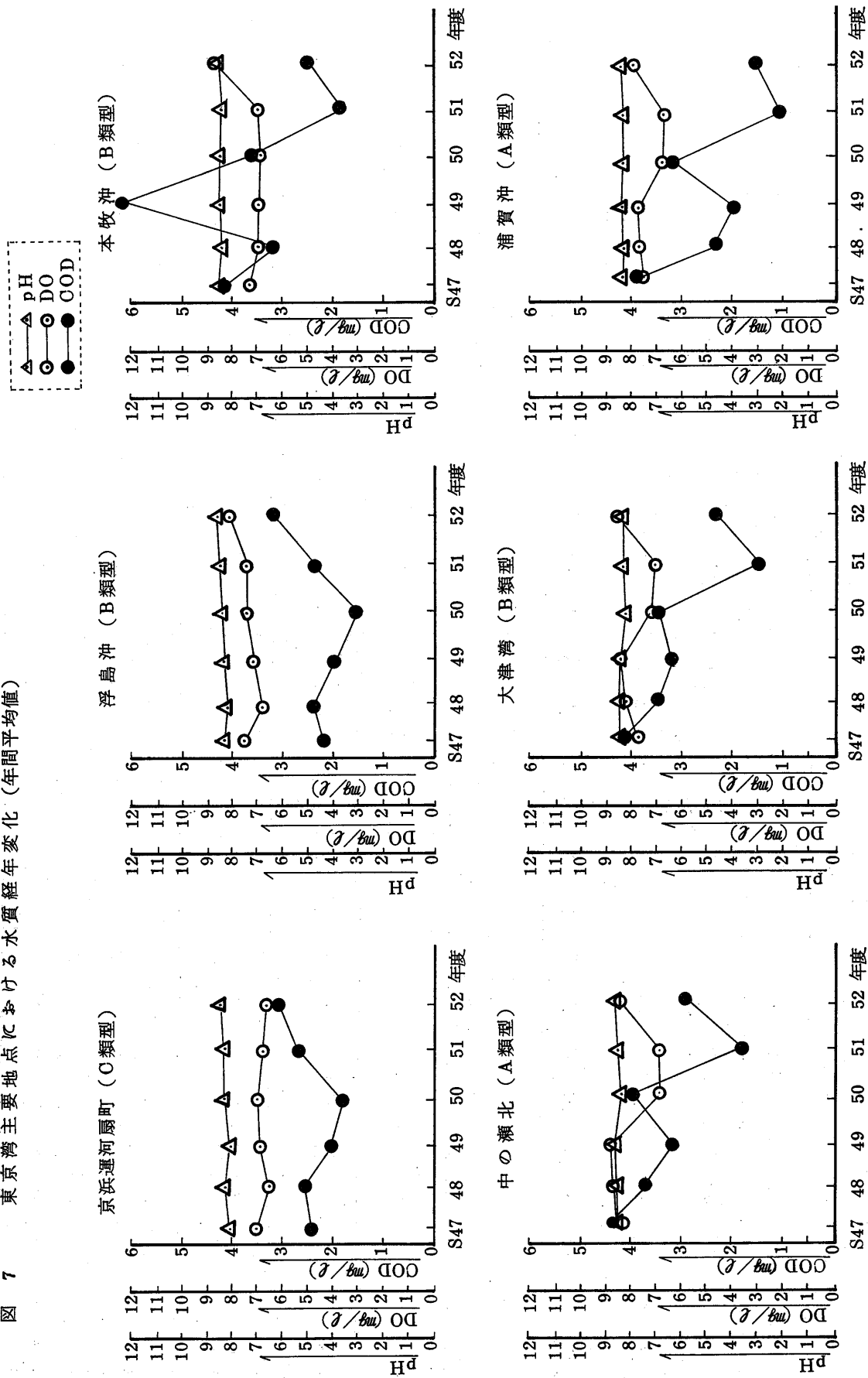


表1. 各測定点におけるBOD(COD)平均値経年変化

1. 河 川

水域名(支川名)	類型	測定点名	47年度	48年度	49年度	50年度	51年度	52年度	
多摩川  (平瀬川)	C	多摩河原橋	7.1	8.5	5.5	6.4	8.0	7.1	
		多摩水道橋	5.3	6.2	4.6	5.0	7.2	6.1	
		二子橋	16	17	8.5	7.9	8.4	8.4	
		田園調布取水堰(上)	—	—	—	—	8.0	8.0	
	D	ガス橋	8.0	10	6.2	6.3	7.5	7.0	
		六郷橋	6.4	6.4	4.1	4.2	4.4	4.1	
		大師橋	5.7	5.2	3.9	3.2	3.5	3.8	
	C	平瀬橋	16	15	13	12	14	11	
	鶴見川	D	千代橋	15	14	13	11	16	13
			亀の子橋	12	13	11	11	13	13
E		大綱橋	16	16	12	11	14	13	
		末吉橋	20	19	14	13	12	13	
		臨港鶴見川橋	9.7	11	8.4	5.1	6.7	5.8	
(恩田川)	D	都橋	—	—	—	—	24	18	
(早淵川)	E	峯大橋	27	35	21	17	28	18	
(矢上川)		一本橋	47	48	64	34	40	44	
入江川	E	入江橋	54	49	45	40	48	60	
滝の川	E	境橋	46	40	41	34	49	56	
帷子川	E	水道橋	23	24	20	14	19	19	
大岡川	E	清水橋	35	25	22	13	14	10	
宮川	E	瀬戸橋	19	15	12	12	14	16	
侍従川	E	平瀉橋	17	12	13	10	15	11	
鷹取川	E	追浜橋	28	24	22	18	23	24	
平作川	E	夫婦橋	30	31	26	14	19	14	

水域名(支川名)	類型	測 定 点 名	47年度	48年度	49年度	50年度	51年度	52年度
下 山 川	E	下 山 橋	38	94	68	66	73	64
森戸川(葉山)	E	森 戸 橋	43	17	99	83	84	11
田 越 川	E	渚 橋	45	82	59	63	53	47
滑 川	E	滑 川 橋	11	20	16	12	12	11
神 戸 川	E	神 戸 橋	13	23	16	13	17	16
境 川  (柏尾川)	D	境 橋	11	20	11	11	12	12
		鶴 間 橋	21	32	25	32	26	24
		新 道 大 橋	—	—	—	—	18	21
		高 鎌 橋	17	20	17	14	19	20
		大 道 橋	13	19	14	14	13	12
		境 川 橋	13	19	15	15	12	11
	D	吉 倉 橋	—	—	—	—	22	15
		川 名 橋	17	19	13	12	12	11
引 地 川	D	下 土 棚 大 橋	—	—	—	—	8.6	9.5
	D	石 川 橋	8.1	11	8.0	9.7	9.4	9.7
		富 士 見 橋	8.7	12	7.9	8.4	9.7	9.9
相 模 川  (鳩 川) (中津川) (小鮎川) (新玉川) (永池川) (目久尻川)	A	小 倉 橋	13	15	13	12	14	10
		昭 和 橋	13	12	16	13	16	14
		相 模 大 橋	14	18	14	13	17	14
		寒川取水堰(上)	1.8	2.2	2.0	1.7	1.8	1.7
	C	馬 入 橋	4.0	3.6	3.2	2.1	2.1	1.9
	A	ま ぶ ね 橋	6.2	9.1	4.8	7.0	7.2	7.6
	A	第 1 鮎 津 橋	1.1	1.3	1.3	1.2	1.1	1.2
	A	第 2 鮎 津 橋	3.6	7.1	4.7	5.9	5.8	5.5
	A	相川水位観測所	11	12	9.9	10	8.3	8.0
	A	本 川 合 流 前	—	—	—	—	6.7	7.3
	C	本 川 合 流 前	17	19	12	12	14	8.9

水域名(支川名)	類型	測 定 点 名	47年度	48年度	49年度	50年度	51年度	52年度
(小出川)	C	本川合流前	—	12	8.6	11	11	12
金目川	A	小田急鉄橋	7.7	6.9	6.8	8.4	5.4	5.6
	C	花水橋	14	15	12	12	9.4	9.4
(鈴川)	C	渋田川合流前	—	—	—	—	6.2	5.4
(浜田川)	C	鈴川合流前	—	—	—	—	6.7	6.7
葛川	C	河口	13	11	12	14	9.9	8.0
中村川	C	押切橋	5.1	4.5	6.5	4.8	5.3	4.6
森戸川	D	親木橋	17	11	11	9.8	8.1	7.6
(小田原)		万石橋	1.9	1.5	2.3	2.6	2.7	2.2
酒匂川	A	十文字橋	2.1	1.3	1.8	1.8	0.8	1.1
		報徳橋	1.6	1.0	1.7	1.8	1.7	1.0
		飯泉取水堰(上)	3.0	1.8	1.4	1.7	1.6	1.4
(鮎沢川)	A	峰下橋	—	—	—	—	1.0	1.0
(川音川)	A	文久橋	—	—	—	—	0.9	0.6
(狩川)	A	狩川橋	3.0	2.1	1.6	1.8	1.8	1.5
山王川	E	足柄小学校前	3.3	3.2	2.3	1.9	2.2	2.4
		山王橋	7.3	3.8	4.0	3.0	4.6	5.0
早川	A	観光会館前	—	—	—	—	1.8	1.5
		早川橋	2.0	1.3	1.8	1.4	2.1	1.7
新崎川	B	吉浜橋	1.5	0.8	1.2	1.3	1.6	1.7
千歳川	B	千歳橋	2.5	1.8	2.2	2.9	3.6	3.5

2. 東 京 湾

番号	測 定 点 名	類型	47年度	48年度	49年度	50年度	51年度	52年度
1	浮 島 沖 N 35° 30' 4" E139° 48' 42"	B	2.1	2.3	1.9	1.5	2.3	3.0
2	千 鳥 町 沖 N 35° 28' 50" E139° 47' 56"	B	1.8	1.8	1.6	1.3	2.2	2.8
3	京浜運河千鳥町 N 35° 30' 4" E139° 45' 24"	C	2.4	2.4	1.9	1.8	2.2	2.9
4	川崎港防波堤沖 N 35° 28' 33" E139° 44' 57"	C	2.0	2.1	1.8	1.5	2.0	3.2
5	京浜運河扇町 N 35° 29' 19" E139° 43' 28"	C	2.4	2.5	2.0	1.8	2.4	3.0
6	扇 島 沖 N 35° 27' 27" E139° 45' 5"	B	1.7	1.7	1.5	1.2	2.1	2.7
7	鶴見川河口先 N 35° 28' 22" E139° 41' 19"	C	5.1	5.1	8.2	4.1	2.5	2.5
8	横 浜 港 内 N 35° 27' 25" E139° 39' 1"	C	4.2	3.5	7.0	3.8	1.8	2.4
9	中 の 瀬 北 N 35° 25' 4" E139° 44' 56"	A	4.2	3.6	3.1	3.8	1.7	2.8
10	本 牧 沖 N 35° 24' 0" E139° 41' 28"	B	4.1	3.1	6.1	3.5	1.8	2.7
11	磯 子 沖 N 35° 23' 28" E139° 39' 4"	C	5.0	3.1	5.9	3.5	1.6	2.1
12	中 の 瀬 南 N 35° 20' 50" E139° 43' 30"	A	4.1	3.3	3.0	4.4	1.5	2.0
13	富 岡 沖 N 35° 22' 0" E139° 45' 40"	B	3.5	3.2	7.6	3.7	1.7	2.1
14	第三海堡東 N 35° 16' 56" E139° 45' 40"	A	2.9	3.2	2.5	3.3	2.0	1.9
15	平 潟 湾 沖 N 35° 20' 0" E139° 39' 42"	B	—	—	3.9	3.6	2.0	2.5
16	平 潟 湾 内 N 35° 19' 28" E139° 37' 48"	B	5.5	6.2	7.4	4.6	2.6	3.6
17	夏 島 沖 N 35° 18' 44" E139° 39' 6"	C	4.5	5.3	3.9	3.4	1.6	1.7
18	大 津 湾 N 35° 16' 32" E139° 42' 12"	B	4.1	3.4	3.2	3.4	1.5	2.3
19	浦 賀 港 内 N 35° 14' 4" E139° 43' 40"	B	3.5	2.9	2.5	3.4	1.1	2.2
20	浦 賀 沖 N 35° 13' 28" E139° 46' 0"	A	3.8	2.3	1.9	3.1	1.1	1.6
21	久里浜港内 N 35° 13' 13" E139° 43' 20"	B	4.2	3.5	3.2	2.7	1.4	2.1

3. 相模湖、津久井湖、芦ノ湖

水域	類型	測定点名	48年度	49年度	50年度	51年度	52年度
相模湖	河川A	境川橋	2.3	2.3	1.7	1.9	1.3
		日連大橋	2.1	2.4	1.5	3.9	1.5
		湖央西部	1.9	2.1	1.4	2.3	1.7
		湖央東部	1.9	2.0	1.5	2.1	1.4
		相模湖大橋	2.4	2.2	1.5	2.1	1.5
津久井湖	河川A	沼本ダム	1.7	1.7	1.7	1.6	1.3
		名手橋	2.1	1.8	1.6	2.0	1.8
		湖央部	1.9	1.9	1.3	1.7	1.3
		新道志橋	3.5	2.8	2.6	3.9	2.3
芦ノ湖	湖沼AA	湖北中央部	1.3	1.3	2.3	1.7	1.4
		湖央部	1.3	1.2	2.1	1.4	1.6
		湖西部	1.3	1.1	2.1	1.5	1.4
		湖東部	1.2	1.0	2.3	1.5	1.5

表2 各測定点におけるBOD (COD) 75%値経年変化

1. 河 川 (BOD)

水域名(支川名)	類型	測定点名	47年度	48年度	49年度	50年度	51年度	52年度	
多 摩 川  (平瀬川)	C	多摩河原橋	8.9	10	7.8	9.4	9.5	9.4	
		多摩水道橋	6.7	7.0	5.7	5.1	9.7	6.6	
		二子橋	20	19	12	9.8	10	10	
		田園調布取水堰(上)	—	—	—	—	9.8	8.5	
	D	ガス橋	9.4	12	7.8	7.1	9.7	8.3	
		六郷橋	8.1	7.2	5.1	4.9	4.4	4.5	
		大師橋	5.8	6.4	4.5	4.4	4.2	4.5	
	C	平瀬橋	18	17	16	16	18	12	
	鶴見川  (恩田川) (早淵川) (矢上川)	D	千代橋	18	16	15	15	19	16
			亀の子橋	15	12	13	16	15	16
E		大綱橋	18	16	12	15	18	16	
		末吉橋	21	21	17	18	16	16	
		臨港鶴見川橋	11	11	8.4	6.0	7.6	7.2	
D		都橋	—	—	—	—	27	22	
E	峯大橋	28	30	27	21	27	18		
	一本橋	51	51	99	36	53	60		
入江川	E	入江橋	64	54	63	52	63	63	
滝の川	E	境橋	62	52	61	51	65	76	
帷子川	E	水道橋	27	20	21	20	20	22	
大岡川	E	清水橋	44	30	27	18	13	12	

(注) 75%値とは、年間の日間平均値の全データをその値の小さいものから順に並べたときの  $0.75 \times n$  番目 (nは日間平均値のデータ数) のデータ値である。



水域名(支川名)	類型	測 定 点 名	47年度	48年度	49年度	50年度	51年度	52年度
宮 川	E	瀬 戸 橋	21	16	13	12	18	19
侍 従 川	E	平 瀉 橋	19	13	16	11	19	11
鷹 取 川	E	追 浜 橋	32	31	30	22	25	24
平 作 川	E	夫 婦 橋	34	35	28	18	23	14
下 山 川	E	下 山 橋	4.3	10	8.7	6.3	7.0	6.8
森戸川(葉山)	E	森 戸 橋	5.7	25	12	9.8	8.6	14
田 越 川	E	渚 橋	6.1	8.6	8.5	7.2	5.9	5.7
滑 川	E	滑 川 橋	14	28	21	12	10	11
神 戸 川	E	神 戸 橋	14	23	19	15	16	16
境 川  (柏尾川)	D	境 橋	—	—	14	15	16	12
		鶴 間 橋	29	36	35	37	28	27
		新 道 大 橋	—	—	—	—	18	23
		高 鎌 橋	24	19	19	16	21	24
		大 道 橋	17	19	18	16	15	14
		境 川 橋	17	23	19	19	14	12
	D	吉 倉 橋	—	—	—	—	24	18
		川 名 橋	19	25	17	14	14	14
引 地 川	D	下 土 棚 大 橋	—	—	—	—	10	10
	D	石 川 橋	8.0	13	9.4	11	11	10
		富 士 見 橋	8.9	10	10	10	10	11
相 模 川  (鳩 川) (中津川)	A	小 倉 橋	1.6	1.8	1.8	1.6	1.2	1.2
		昭 和 橋	1.5	1.3	2.2	1.5	2.0	1.6
		相 模 大 橋	1.7	1.9	1.9	1.4	1.8	1.7
		寒川取水堰(上)	2.1	2.6	2.7	2.0	2.0	2.0
	C	馬 入 橋	4.7	4.1	4.0	2.6	2.5	2.4
	A	ま ぶ ね 橋	7.4	8.7	5.5	8.7	8.1	7.7
	A	第 1 鮎 津 橋	1.4	1.4	1.4	1.5	1.2	1.4

水域名(支川名)	類型	測定点名	47年度	48年度	49年度	50年度	51年度	52年度
(小鮎川)	A	第2鮎津橋	4.8	6.6	6.2	9.0	6.1	6.2
(新玉川)	A	相川水位観測所	14	18	13	12	11	11
(永池川)	A	本川合流前	—	—	—	—	7.9	9.5
(目久尻川)	C	本川合流前	19	20	14	13	14	9.0
(小出川)	C	本川合流前	—	15	11	13	14	14
金目川	A	小田急鉄橋	10	9.2	8.1	11	6.8	6.5
	C	花水橋	16	19	15	15	12	12
(鈴川)	C	渋田川合流前	—	—	—	—	8.0	7.5
(浜田川)	C	鈴川合流前	—	—	—	—	6.5	7.5
葛川	C	河口	13	12	12	14	12	11
中村川	C	押切橋	6.4	4.3	7.7	5.5	6.1	5.0
森戸川	D	親木橋	20	11	12	11	8.8	7.8
(小田原)		万石橋	2.4	1.8	2.7	3.4	3.3	2.5
酒匂川	A	十文字橋	2.6	1.9	2.2	2.4	1.0	1.4
		報徳橋	2.2	1.4	2.2	2.1	1.7	1.2
		飯泉取水堰(上)	3.8	2.1	1.8	2.4	2.3	1.7
(鮎沢川)	A	峰下橋	—	—	—	—	1.2	1.2
(川音川)	A	文久橋	—	—	—	—	0.9	0.9
(狩川)	A	狩川橋	3.8	2.3	2.1	2.2	2.4	1.8
山王川	E	足柄小学校前	3.4	3.7	3.0	2.2	2.9	2.6
		山王橋	8.3	5.1	3.4	3.5	4.7	5.8
早川	A	観光会館前	—	—	—	—	2.3	2.0
		早川橋	2.0	1.4	2.1	1.7	2.6	2.0
新崎川	B	吉浜橋	2.2	1.4	1.6	1.6	2.2	1.9
千歳川	B	千歳橋	2.7	2.2	3.0	3.5	4.7	3.8

2. 東 京 湾 (C O D)

番号	測 定 点 名	類型	47年度	48年度	49年度	50年度	51年度	52年度
1	浮 島 沖 N 35° 30' 4" E139° 48' 42"	B	2.6	2.4	2.3	1.6	2.0	3.2
2	千 鳥 町 沖 N 35° 28' 50" E139° 47' 56"	B	2.5	1.7	1.8	1.5	1.8	2.7
3	京浜運河千鳥町 N 35° 30' 4" E139° 45' 24"	C	2.7	2.5	2.1	2.0	1.9	2.6
4	川崎港防波堤沖 N 35° 28' 33" E139° 44' 57"	C	2.3	1.9	2.1	1.8	1.9	3.6
5	京浜運河扇町 N 35° 29' 19" E139° 43' 28"	C	2.4	2.6	2.2	2.0	2.2	3.8
6	扇 島 沖 N 35° 27' 27" E139° 45' 5"	B	2.3	1.9	1.5	1.7	2.0	3.2
7	鶴見川河口先 N 35° 28' 22" E139° 41' 19"	C	6.5	6.9	8.9	4.9	3.0	2.8
8	横 浜 港 内 N 35° 27' 25" E139° 39' 1"	C	6.1	4.0	7.1	5.5	2.1	3.0
9	中 の 瀬 北 N 35° 25' 4" E139° 44' 56"	A	5.7	2.9	3.7	5.4	2.5	3.3
10	本 牧 沖 N 35° 24' 0" E139° 41' 28"	B	4.9	3.1	6.2	5.2	2.3	3.1
11	磯 子 沖 N 35° 23' 28" E139° 39' 4"	C	3.9	3.1	6.6	5.0	3.0	1.9
12	中 の 瀬 南 N 35° 20' 50" E139° 43' 30"	A	5.0	3.2	3.6	5.1	2.8	2.2
13	富 岡 沖 N 35° 22' 0" E139° 45' 40"	B	3.6	3.9	7.2	4.7	3.0	2.4
14	第三海堡東 N 35° 16' 56" E139° 45' 40"	A	3.2	3.3	3.2	4.5	1.7	2.0
15	平 潟 湾 沖 N 35° 20' 0" E139° 39' 42"	B	—	—	3.9	4.6	1.3	2.7
16	平 潟 湾 内 N 35° 19' 28" E139° 37' 48"	B	7.8	6.5	7.7	5.0	1.2	4.2
17	夏 島 沖 N 35° 18' 44" E139° 39' 6"	C	5.8	6.0	4.6	4.3	1.5	1.8
18	大 津 湾 N 35° 16' 32" E139° 42' 12"	B	5.4	3.2	3.9	4.0	1.7	2.9
19	浦 賀 港 内 N 35° 14' 4" E139° 43' 40"	B	3.7	3.3	2.9	4.9	3.0	2.4
20	浦 賀 沖 N 35° 13' 28" E139° 46' 0"	A	3.9	2.5	2.3	3.5	2.5	1.8
21	久里浜港内 N 35° 13' 13" E139° 43' 20"	B	5.4	4.0	3.5	3.0	1.6	2.6

3. 相模湖、津久井湖、芦ノ湖  
(BOD) (COD)

水域	類型	測定点名	48年度	49年度	50年度	51年度	52年度
相模湖	河川A	境川橋	3.2	2.7	2.0	1.9	1.5
		日連大橋	2.3	3.0	1.6	3.1	1.4
		湖央西部	2.4	2.7	1.8	2.7	2.1
		湖央東部	2.5	2.4	1.8	2.3	1.8
		相模湖大橋	3.0	2.9	1.8	2.7	1.8
津久井湖	河川A	沼本ダム	1.8	1.6	1.9	1.7	1.4
		名手橋	2.6	1.9	1.8	2.2	2.1
		湖央部	3.0	2.2	1.3	1.9	1.4
		新道志橋	3.5	2.9	3.4	4.3	2.8
芦ノ湖	湖沼AA	湖北中央部	1.6	1.4	2.5	1.8	1.5
		湖央部	1.4	1.6	2.4	1.7	1.8
		湖西部	1.7	1.4	2.4	1.6	1.7
		湖東部	1.4	1.3	2.7	1.9	1.7

表3 生活環境項目類型別総括表（52年度）

水域	項目 集計区分 類型	水素イオン濃度 (pH)			生物化学的酸素要求量 (BOD)			化学的酸素要求量 (COD)			浮遊物質 (SS)		
		n	m	$\frac{m}{n} \times 100$	n	m	$\frac{m}{n} \times 100$ (%)	n	m	$\frac{m}{n} \times 100$ (%)	n	m	$\frac{m}{n} \times 100$ (%)
河川	A	864	18	2.1	864	316	36.6	—	—	—	864	59	6.8
	B	96	0	0.0	96	30	31.3	—	—	—	96	3	3.1
	C	648	2	0.3	648	426	65.7	—	—	—	648	19	2.9
	D	928	2	0.2	928	549	59.2	—	—	—	928	12	1.3
	E	976	12	1.2	976	461	47.2	—	—	—	976	0	0.0
	計	3,512	34	1.0	3,512	1,782	50.7	—	—	—	3,512	93	2.6
海域	A	48	9	18.8	—	—	—	48	15	31.3	—	—	—
	B	119	30	25.5	—	—	—	119	30	25.2	—	—	—
	C	84	8	9.5	—	—	—	84	0	0.0	—	—	—
	計	251	47	18.7	—	—	—	251	45	17.9	—	—	—
湖沼	AA	48	0	0.0	(48)	—	—	48	41	85.4	48	36	75.0
	計	48	0	0.0	(48)	—	—	48	41	85.4	48	36	75.0
合計		3,811	81	2.1	3,512 (3,560)	1,782 (—)	50.7 (—)	299 (—)	86 (—)	28.8 (—)	3,560	129	3.6

(備考) n: 調査検体数

m: 環境基準をこえた検体数

( )内数字は、環境基準は定められていないが測定した検体数。

ただし、計の欄の( )内数字は環境基準が定められている検体を含む総計。

溶存酸素量 (D O)			大腸菌群数			n-ヘキサン抽出物 質(油分等)			計		
n	m	$\frac{m}{n} \times 100$ (%)	n	m	$\frac{m}{n} \times 100$ (%)	n	m	$\frac{m}{n} \times 100$ (%)	n	m	$\frac{m}{n} \times 100$ (%)
864	119	13.8	734	629	85.7	-	-	-	4,190 (-)	1,141 (-)	27.2 (-)
96	0	0.0	24	22	91.7	-	-	-	408 (-)	55 (-)	13.5 (-)
647	157	24.2	(228)	-	-	-	-	-	2,591 (2,819)	604 (-)	23.3 (-)
927	36	3.9	(192)	-	-	-	-	-	3,711 (3,903)	599 (-)	16.1 (-)
976	69	7.1	(204)	-	-	-	-	-	3,904 (4,108)	542 (-)	13.9 (-)
3,510	381	10.9	758 (1,382)	651 (-)	85.9 (-)	-	-	-	14,804 (15,428)	2,941 (-)	19.9 (-)
48	13	27.1	48	2	4.2	48	9	18.8	240	48	20.0
119	3	2.5	(119)	-	-	119	7	5.9	476 (595)	70 (-)	14.7 (-)
84	0	0.0	(83)	-	-	(84)	-	-	252 (419)	8 (-)	3.2 (-)
251	16	6.4	48 (250)	2 (-)	4.2 (-)	167 (251)	16 (-)	9.6 (-)	968 (1,254)	126 (-)	13.0 (-)
48	18	37.5	48	18	37.5	(48)	-	-	240 (336)	113 (-)	47.1 (-)
48	18	37.5	48	18	37.5	(48)	-	-	240 (336)	113 (-)	47.1 (-)
3,809	415	11.0	854 (1,680)	671 (-)	78.6 (-)	167 (299)	16 (-)	9.6 (-)	16,012 (17,018)	3,180 (-)	19.9 (-)

表4 生活環境項目の環境基準<sup>準</sup>を超えた割合

水域	項目	年度	n					
			47	48	49	50	51	52
河川	水素イオン濃度 (pH)		2,980	3,024	3,021	3,021	3,506	3,512
	生物化学的酸素要求量 (BOD)		2,935	3,023	3,008	3,021	3,504	3,512
	浮遊物質 量 (SS)		2,975	3,019	3,017	3,021	3,506	3,512
	溶存酸素 (DO)		2,980	3,023	3,014	3,021	3,504	3,510
	大腸菌群 数		816	<del>696</del>	800	810	784	758
相模湖	水素イオン濃度 (pH)		—	60	60	60	60	60
	生物化学的酸素要求量 (BOD)		—	60	60	60	60	60
	浮遊物質 量 (SS)		—	60	60	60	60	60
	溶存酸素 (DO)		—	60	60	60	60	60
	大腸菌群 数		—	60	60	60	60	60
津久井湖	水素イオン濃度 (pH)		—	48	48	48	48	48
	生物化学的酸素要求量 (BOD)		—	48	48	48	48	48
	浮遊物質 量 (SS)		—	48	48	48	48	48
	溶存酸素 (DO)		—	48	48	48	47	48
	大腸菌群 数		—	48	48	48	48	48
芦ノ湖	水素イオン濃度 (pH)		—	48	48	48	48	48
	化学的酸素要求量 (COD)		—	48	48	48	48	48
	浮遊物質 量 (SS)		—	48	48	48	48	48
	溶存酸素 (DO)		—	48	48	48	48	48
	大腸菌群 数		—	48	48	48	48	48
東京湾	水素イオン濃度 (pH)		474	465	489	490	252	251
	化学的酸素要求量 (COD)		474	465	489	490	252	251
	溶存酸素 (DO)		474	465	483	490	252	251
	大腸菌群 数		90	96	96	96	48	48
	n-ヘキサン抽出物質		308	301	108	324	168	167

n : 調査検体数

m : 環境基準を超えた検体数

m						m/n × 100 (%)					
47	48	49	50	51	52	47	48	49	50	51	52
25	41	33	56	32	34	0.8	1.4	1.1	1.9	0.9	1.0
1,756	1,783	1,608	1,501	1,881	1,782	59.8	59.0	53.5	49.7	53.7	50.7
392	260	300	187	161	93	13.2	8.6	9.9	6.2	4.6	2.6
384	450	310	350	375	381	12.9	15.0	10.3	11.6	10.7	10.9
621	625	702	730	665	651	76.1	89.8	87.5	90.1	84.8	85.9
—	0	0	0	4	3	—	0	0	0	6.7	5.0
—	24	27	11	19	9	—	40.0	45.0	18.3	31.7	15.0
—	4	3	6	2	1	—	6.7	5.0	10.0	3.3	1.7
—	4	0	2	3	2	—	6.7	0	3.3	5.0	3.3
—	33	45	40	31	36	—	55.0	75.0	66.7	51.7	60.0
—	1	0	0	3	4	—	2.1	0	0	6.3	8.3
—	20	16	13	17	13	—	41.7	33.3	27.1	35.4	27.1
—	0	4	4	1	1	—	0	8.3	8.3	2.1	2.1
—	4	0	3	2	1	—	8.3	0	6.3	4.3	2.1
—	10	24	17	22	17	—	20.8	50.0	35.4	45.8	35.5
—	0	0	0	0	0	—	0	0	0	0	0
—	34	25	48	43	41	—	70.8	52.1	100	89.6	85.4
—	31	23	26	8	36	—	64.6	47.9	54.2	16.7	75.0
—	22	17	16	11	18	—	45.8	35.4	33.3	22.9	37.5
—	37	37	21	33	18	—	77.1	77.1	43.8	68.8	37.5
90	84	80	67	24	47	19.0	18.1	16.4	13.7	9.5	18.7
190	148	189	149	17	45	40.1	31.8	38.7	30.4	6.7	17.9
54	49	54	115	14	16	11.4	10.5	11.2	23.5	5.6	6.4
0	1	1	6	5	2	0	1.0	1.0	6.3	10.4	4.2
45	77	20	77	0	16	14.6	25.6	18.5	23.8	0	9.6



表5 健康項目の環境基準を超えた割合

水域	項目	年度	n					
			47	48	49	50	51	52
河川	シアン		2,530	2,594	2,406	2,397	1,722	1,726
	クロム(6価)		2,522	2,594	2,401	2,402	1,722	1,726
	ヒ素		2,516	2,590	2,402	2,400	1,722	1,726
	カドミウム		2,520	2,594	2,401	2,400	1,722	1,726
	鉛		2,520	2,594	2,402	2,402	1,722	1,725
	総水銀		2,520	2,594	2,402	2,393	1,722	1,726
	アルキル水銀		530	472	356	346	50	52
	有機燐		530	441	369	368	74	74
	P C B		—	—	—	54	60	66
	計		16,188	16,472	15,139	15,162	10,522	10,547
海域(東京湾)	シアン		474	476	489	490	252	251
	クロム(6価)		474	476	489	490	252	251
	ヒ素		474	476	489	490	252	251
	カドミウム		468	476	489	490	252	251
	鉛		474	476	489	490	252	251
	総水銀		474	476	489	490	252	251
	アルキル水銀		80	96	84	84	42	41
	有機燐		92	96	84	84	42	41
	P C B		—	—	—	14	37	41
	計		3,010	3,048	3,102	3,122	1,633	1,629

n : 調査検体数

m : 環境基準を超えた検体数

m						m/n × 100 (%)					
47	48	49	50	51	52	47	48	49	50	51	52
19	10	0	0	1	0	0.8	0.4	0	0	0.1	0
4	5	0	0	0	0	0.2	0.2	0	0	0	0
4	0	0	0	0	2	0.2	0	0	0	0	0
8	0	0	0	0	0	0.3	0	0	0	0	0
7	12	0	16	6	4	0.3	0.5	0	0.7	0.3	0.2
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
—	—	—	0	0	0	—	—	—	0	0	0
42	27	0	16	7	6	0.3	0.2	0	0.1	0.1 以下	0.1 以下
2	0	0	0	0	0	0.4	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	2	0	0	0	0	0	0.8
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
—	—	—	0	0	0	—	—	—	0	0	0
2	0	0	0	0	2	0.1	0	0	0	0	0.1

健康項目の環境基準を超えた割合

水域	年度 項目	n				
		48	49	50	51	52
相模湖・津久井湖	シアン	27	18	18	18	18
	クロム(6価)	27	18	18	18	18
	ヒ素	27	18	18	18	18
	カドミウム	27	18	18	18	18
	鉛	27	18	18	18	18
	総水銀	27	18	18	18	18
	アルキル水銀	27	18	18	18	18
	有機燐	27	18	18	18	18
	P C B	—	—	4	18	18
	計	216	144	148	162	162
芦ノ湖	シアン	8	8	8	8	8
	クロム(6価)	8	8	8	8	8
	ヒ素	8	8	8	8	8
	カドミウム	8	8	8	8	8
	鉛	8	8	8	8	8
	総水銀	8	8	8	8	8
	アルキル水銀	8	8	8	8	8
	有機燐	8	8	8	8	8
	P C B	—	—	2	8	8
	計	64	64	66	72	72

n : 調査検体数

m : 環境基準を超えた検体数



表6 BOD (COD) の環境基準達成状況表

水域 統一 番号	環境基準類型 あてはめ 水 域 名	類 型	達成 期間	指定 年度	環境基 準 地 点 数	基準を 満足する 地点数	基準を満足していない地点数				達成 状況
							合計	$x/y =$ 100%	$100 > x/y$ $\geq 50$	$50 > x/y$ $> 25$	
1	多摩川下流	D	ハ	45	1	1					○ 県際
2	" 中流	C	ハ	45	2		2		2		○ 県際
3	鶴見川下流	E	ハ	45	2	1	1		1		×
4	" 上流	D	ハ	45	1		1		1		×
5	相模川中流	A	□	45	1	1					○
6	下山川	E	□	46	1	1					○
7	田越川	E	ハ	46	1	1					○
8	滑川	E	ハ	46	1		1		1		×
9	神戸川	E	ハ	46	1		1		1		×
10	境川	D	ハ	46	1		1		1		○ 県際
11	引地川	D	ハ	46	1		1		1		×
12	金目川下流	C	ハ	46	1		1		1		×
13	" 上流	A	ハ	46	1		1	1			×
14	葛川	C	ハ	46	1		1		1		×
15	中村川	C	ハ	46	1	1					○
16	森戸川(小田原)	D	ハ	46	1	1					○
17	酒匂川	A	□	46	1	1					○
18	山王川	E	ハ	46	1	1					○
19	早川	A	ハ	46	1	1					○
20	新崎川	B	ハ	46	1	1					○
21	千歳川	B	ハ	46	1		1		1		×

水域 統一 番号	環境基準類型 あてはめ 水域名	類 型	達成 期間	指定 年度	環境基 準地 点数	基準を 満足する 地点数	基準を満足していない地点数				達成 状況
							合計	$x/y =$ 100%	$100 > x/y$ $\geq 50$	$50 > x/y$ $> 25$	
22	入江川	E	ハ	46	1		1	1			×
23	滝の川	E	ハ	46	1		1	1			×
24	帷子川	E	ハ	46	1		1		1		×
25	大岡川	E	ハ	46	1		1			1	×
26	宮川	E	ハ	46	1		1		1		×
27	侍従川	E	ハ	46	1		1		1		×
28	鷹取川	E	ハ	46	1		1		1		×
29	平作川	E	ハ	46	1		1		1		×
30	森戸川(葉山)	E	ハ	46	1		1		1		×
31	相模川下流	C	イ	47	1	1					○
32	相模川上流(2)	A	ハ	47	1	1					○ 景際
33	"(3)	A	イ	47	1	1					○
501	芦ノ湖	AA	ハ	48	4		4		4		×

(備考) x : 環境基準に適合しない日数 y : 総測定日数

BOD (COD) の環境基準達成状況表

水域 統一 番号	環境基準類型 あてはめ 水 域 名	類 型	達成 期間	指定 年度	環境基 準 地 点 数	基準を 満足する 地点数	基準を満足していない地点数				達成 状況
							合計	$x/y =$ 100 %	$100 > x/y$ $\geq 50$	$50 > x/y$ $> 25$	
6	東 京 湾 (6)	C	イ	46	5	5					○
7	(7)	C	イ	46	1	1					○
8	(8)	C	イ	46	1	1					○
9	(9)	B	ハ	46	1		1			1	<del>県際</del>
10	(10)	B	ロ	46	1		1		1		×
12	(12)	B	イ	46	4	2	2			2	<del>県際</del>
13	(13)	B	ロ	46	1	1					○
14	(14)	B	ロ	46	1	1					○
15	(15)	B	ロ	46	1	1					○
16	(16)	A	ロ	46	2		2		1	1	<del>県際</del>
17	(17)	A	イ	46	2	2					県際

(備 考) x : 環境基準に適合しない日数 y : 総測定日数